2013年度 修士学位論文一覧

専攻	コース	氏名	修士論文テーマ
法学	リーガル・スペシャリスト	東 恒	租税法における海外事業体の法人該当性の判断基準 米国デラウェア州 LPS を題材として
法学	リーガル・スペシャリスト	有野 康志	関連会社の取引に対する寄付金課税の問題点
法学	リーガル・スペシャリスト	井上 紫	遺産分割の方法と譲渡所得課税 遡及効の問題を中心に
法学	リーガル・スペシャリスト	熊谷 大樹	知的財産権と競争政策 家庭用プリンタとインクカートリッジの事案を題材に
法学	リーガル・スペシャリスト	近藤友紀恵	源泉徴収制度における「支払」及び「支払をする者」の再検討 近時の判例をふまえて
法学	リーガル・スペシャリスト	斎藤みどり	所得税法37条1項における必要経費の要件の再検討
法学	リーガル・スペシャリスト	篠田 直大	法人税法における同族会社の行為計算否認規定の適用関係 法人税法22条2項との適用関係を中心に
法学	リーガル・スペシャリスト	杉山 聡	法人税法における費用の過年度修正についての問題点 電気料金過払い事件を素材として
法学	リーガル・スペシャリスト	鈴木 拓馬	譲渡所得課税における取得費の意義及び範囲
法学	リーガル・スペシャリスト	寺本 健人	敵対的買収に対して許容される防衛策
法学	リーガル・スペシャリスト	中野 謙治	所得税と相続税の二重課税問題の検討～近時の裁判例を素材にして～
法学	リーガル・スペシャリスト	新田 信義	国税通則法23条2項の後発的事由による更正の請求 東京地裁平成23年9月8日判決の検討を中心に
法学	リーガル・スペシャリスト	半田真由香	遺贈を受けた法人に対し遺留分減殺請求があった場合の課税上の問題点
法学	リーガル・スペシャリスト	藤本 正平	無償譲渡に係る譲渡所得課税
法学	リーガル・スペシャリスト	船越 悠太	親族事業の所得の人的帰属についての再検討
法学	リーガル・スペシャリスト	星屋 昂範	非相続人の寄与分 財産法上の制度としての再構成
法学	リーガル・スペシャリスト	松本 梓	司法の国民的基盤の形成と展開 裁判員制度の理論的・実証的研究

法 学	リーガル・ スペシャリスト	山之内 大	静岡市におけるひとり親世帯の就労支援
法 学	法 政 リサーチ	市川 通寅	治療中止における自己決定権のあり方
法 学	法 政 リサーチ	上 地 善之	行政法の実効性確保について 特に昨今みられる代執行を明文化した 条例について
法 学	法 政 リサーチ	陳 書 蔓	婚外子の人権と相続分差別の検討～最高裁大法廷違憲決定を受けて
法 学	法 政 リサーチ	三 上 真 幸	コモンズとしての景観と景観権訴訟
法 学	法 政 リサーチ	宮 崎 希	四日市反公害運動における澤井余志郎と「市民兵」
法 学	研 究	市 川 啓	目的なき/身分なき故意ある道具について 1930年前後のドイツにお ける議論を中心に